

日の出町教育委員会 殿

学校名 日の出町立大久野中学校  
校長名 高橋 正 充

令和6年度教育課程について (届)

このことについて、日の出町公立学校の管理運営に関する規則に基づき下記のとおりお届けします。

記

1 教育目標

(1) 学校の教育目標

未来をひらくゆたかな社会人をめざして

◎自ら進んで学ぼう

意欲的に学び続ける生徒

自主・自立・協働

思いやりの心 感動する心をもとう

規範意識を大切にする生徒

人間性等の涵養

たくましく 心とからだを鍛えよう

心身ともに健康である生徒

心身の健康保持増進

重点目標を「自ら進んで学ぼう」とし、自主・自立・協働を大切にしたい意欲的に学習する生徒の育成を図る。

(2) 学校の教育目標を達成するための基本方針

ア ① ～全ての判断基準～ (基本 生徒ファースト)

生徒の安全・安心を第一に考え、以下の判断基準で、決められたルールの中で一番の方法を考える

○生徒に必要なかどうか ○教育的効果 ○働き方改革 ○保護者・地域の理解

② ～全ての取組～

(基本 一工夫)

「小さな工夫」を「大きな結果」につなげる

③ ～全生徒・全保護者・全教職員～ (日々 笑顔)

「挨拶」や「ありがとう」に笑顔を添える

イ 自ら進んで学ぶ生徒

- ① 確かな学力の育成のために、主体的・対話的で深い学びの話し合い活動の工夫とともに、発表活動を充実することで生徒の思考力・判断力・表現力を育成するとともに、課題の発見・解決に必要な能力を養う。
- ② 学力の定着を図るために、生徒個々の「学習予定の見える化」に取り組むことで家庭学習の定着を図る。
- ③ 英語の「聞く力」を自然に養うため、日々の生活に英語に親しむ時間を取り入れる。

ウ 思いやりの心 感動する心をもつ生徒

- ① 人権教育を推進するために、教育活動全体を通じて、望ましい人間関係の基盤を培う。知・徳・体の調和のとれた心豊かな生徒の育成を図る。
- ② 規範意識の向上や思いやり、生命尊重・自他を尊重する心や態度の育成するために、「多面的・多角的な見方、考え方」を引き出し、「折り合い」を付けさせる授業をグループ活動中心に展開する。
- ③ 生徒の心を耕すために、保護者や地域、関係諸機関との連携を充実させ、地域の特性を活かした自然体験や社会体験を行ったり、地域ボランティアと協力したりして、質の高い学校づくりを目指す。
- ④ 不登校生徒との心のつながりを大切にするために、登校支援員が見守る部屋を取り入れるなど「居場所づくり」を重視し、複数の教員との関係づくりや、SCや教育相談、フリースクールと連携する。
- ⑤ いじめのない学校づくりのために「学校いじめ防止基本方針」に基づき、未然防止・早期発見・早期対応し、重大事態の対処を徹底する。

エ たくましく 心とからだを鍛える生徒

- ① 生涯にわたり運動に親しむ資質や能力を育成するために、基礎的な身体能力や知識を身に付けさせる。また、食育やがん教育を実施するとともに、感染症に負けない健やかな身体の育成を図る。

オ 学校の教育目標達成に向けたその他の事項

- ① 特別な配慮を必要とする生徒への指導を充実させるために、個別の教育支援計画を作成、活用するとともに、各教科等の指導に当たって個別の指導計画を活用し支援委員会を中心に計画的・組織的に取り組む。
- ② 情報活用能力を育成するために、GIGAスクール構想に基づき、タブレットパソコンを活用した教科等の授業改善やオンライン授業ができる環境整備、情報モラル教育や情報セキュリティ教育を徹底する。
- ③ 安全に対する意識を高めるために、安全指導や避難訓練の実施時期を調整し、内容を工夫する。
- ④ 社会に開かれた教育課程の実現のために、真に信頼される学校を目指し、学校ホームページの充実、公開授業、学校通信・学級通信等を通して、学校の情報開示に努める。
- ⑤ 全校生徒の双方向コミュニケーションの活性化を図るための環境整備をする。